

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター

②施設・事業所情報

名称：スターチャイルド「藤が丘 ナーサリー」	種別：認可保育園
代表者氏名：黒田美紀	定員（利用人数）： 50名 （51名）
所在地：横浜市青葉区藤が丘1-36-3 アボラン藤が丘2階	
TEL：045-979-3281	ホームページ： https://www.starchild.jp/nursery//fujigaoka
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成23年 4月 1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ヒューマンスターチャイルド株式会社	
職員数	常勤職員： 12名 非常勤職員 12名
専門職員	（専門職の名称） 名 栄養士 1名
	施設長 1名 調理員 2名
	保育士 19名 事務 1名
施設・設備の概要	（居室数） 1室 （設備等）
	保育室・事務室・厨房・職員休憩室 調乳室・0歳児沐浴・乳児トイレ・幼児ト イレ・多目的トイレなど

③理念・基本方針

保育理念 「スターチャイルドは子どもたちの無限の可能性を信じ、意欲を引き出し
伸ばす保育を実践します」
保育方針 ①良く考え、心身ともにたくましい子（自立と挑戦を支援します）
②個性豊かな子（個性を尊重し長所を伸ばします）
③やさしさと思いやりのある子（社会性＝人と関わる力を身につけます）

④施設・事業所の特徴的な取組

保育室はアットホームな雰囲気の中を基調とする広々としたワンフロアです。室内には柱を利用してロッククライミング調の固定遊具や登り棒、肋木が設置され、体を十分に使って遊べるように設計されています。
戸外活動は青葉区藤が丘地区の豊富な公園施設を利用して散歩に出かける機会を多くもっています。毎日の散歩で、自然との触れ合いや探索活動を体験し元気に遊んでいます。施設から40メートル先にある園庭でも体を動かして遊ぶことができます。水遊びは裏手のエントランスにプールやたらいを置いて楽しんでいます。日よけとプライバシー保護のためにゴーヤを栽培し、壁面と屋根を覆っています。給食は産地が明確で安心安全な食材を使用しています。おやつも手作りです。食育では食材への興味と感謝、食べることの楽しさと大切さを伝えています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2024年 4月 19日（契約日） ～ 2024年 11月 29日（評価結果確定日）
--------	---

受審回数（前回の受審時期）	2回（ 2019年度）
---------------	-------------

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆子どもたちは温かな見守りの中で、自分のやりたい遊びを十分楽しみ伸び伸びと過ごしています

自然豊かな青葉区藤が丘地区の公園を利用して戸外遊びを十分に楽しんでいます。天気の良い日は毎日散歩に出かけ自然の中で体を動かしています。子どもたちは公園の自然物や生き物との触れ合いを通して、生命の尊さを身近に感じることが出来ています。保育士は公園でオタマジャクシを見つけた子どもたちの「飼ってみたい」という思いを実現させ、飼育し成長の様子を園全体で観察したことがあります。子どもたちの思いに寄り添った主体性を大切にした保育が行われています。

室内では好きな遊びを自由に楽しむ子どもたちの姿があります。一つの遊びを通して子どもたちが言葉を掛け合いながら遊びを展開しています。また、歌やダンスを繰り返し行うクラス、お楽しみ会に向けた話し合いを行うクラスなど、クラス活動も盛んに行われています。

◆広いワンフロアの部屋は全体を見渡せ、用途に応じて区切られ落ち着いた空間が作られると共に、自然な異年齢交流の場となっています

遊具棚を有効活用して各クラスのスペースが作られています。子どもたちは他クラスの活動を意識しながら自分の遊びを楽しんでいます。幼児クラスが興味深い活動をしていると、乳児クラスの子どもたちが保育士と一緒に、そっと見に来ることがあります。遊びの中で自然な異年齢交流が行われ、家庭的な雰囲気が保育園全体の温かさを作っています。

◆職員はお互いを尊重し合い連携をとりながら、きめ細やかな保育計画のもと保育が行われています

見通しの良い保育室の中で、保育士の連携がスムーズにとられています。一人担任の幼児クラスで泣いている子がいると、クラス活動が円滑に行われるように他クラスの保育士がさりげなく応援が入り、スムーズに保育が行われています。言葉を掛け合いながらの連携も行われていますが、暗黙の連携は保育士同士のつながりの強さが表われています。

日々の保育内容や取組は子どもたちにとって満足のいく充実した保育計画に基づいたものですが、さらに保育士自身も園全体の事業計画や運営などについても、より一層理解を深めることが期待されます。

◆近隣園と連携した地域の子育て支援の充実が期待されます

保育園のスペースを考えると、地域の親子を受け入れて、保育室内で園児と触れ合って遊ぶといった形は難しい部分もありますが、近隣の保育園と連携して「ともに子育て支援をしていきましょう」と、同じ方向をめざして活動していくことが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

スターチャイルド藤が丘ナーサリーは開園から3回目の第三者評価を受審いたしました。全職員1項目ずつ丁寧に確認し、日々の保育を振り返り、より一層、質の高い保育サービス実践のため職員一同でよく話し合い、共通認識・連帯感が深まった良き機会でした。

お忙しい中、家族アンケートにお答えいただきました保護者様に心より感謝申し上げます。

ます。いただいた貴重なご意見も真摯に受け止め、今後の保育によりよく反映できますよう更に努力してまいります。今後もお子様、保護者様に安心して過ごしていただけるよう職員一同一生懸命取り組んでまいります。
ありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり